

(様式1)

軽油引取税減免申請書

福島県 地方振興局長 様 申請年月日 年 月 日

申請者	住所又は所在地	(〒 -)
	業種形態	元売 ・ 特約 ・ 免税軽油使用者
	氏名又は名称	(印) (電話 - -)

軽油引取税の減免を受けたいので、福島県税条例第58条の28の規定により、次のとおり申請します。

減免対象行為月	平成 年 月分
申告納付すべきものの数量 ①	(ℓ)
納付すべき税額 (①×条例で定める税率)	(円)
減免を受けようとする数量 (亡失等の数量) ②	(ℓ)
減免を受けようとする税額 (②×条例で定める税率)	(円)
減免を受けようとする項目	(※該当番号を丸で囲む) 1 特別徴収義務者が所有する未課税軽油の亡失等 2 免税軽油使用者が所有する免税軽油の亡失等
減免を受けようとする理由	(※被災した場所や状況等について記載すること)
添付書類	

(裏)

～ 記載上の注意 ～

1 軽油引取税の減免を受ける場合

災害その他特別の事情により、特別徴収義務者が所有する未課税軽油又は免税軽油使用者等が所有する免税軽油が、流出、滅失し回収不能となった場合又は汚水等の冠水等により本来の用途に使用できなくなったことにより廃棄等した場合（以下「亡失等」という。）は、申請により納付すべき軽油引取税が免除されます。

この場合、減免を受けようとする軽油の数量については、軽油引取税納付申告書（地方税法施行規則様式第16号の12様式「特徴者の場合：消費した軽油の数量⑩欄、免軽使用者の場合：消費した軽油の数量⑪欄」）に記載してください。

2 申告納付すべきものの数量

減免を受けようとする数量のほかに、特別徴収義務者が未課税軽油を自ら消費した場合や、免税軽油使用者が免税用途以外に使用した場合など、減免申請以外で申告納付すべきものがあつた場合は、その合計数量を記載してください。

3 減免を受けようとする数量

災害その他特別の事情により、「亡失等」した数量を記載してください。

ただし、減免対象は課税されていない軽油（未課税軽油、免税軽油）に限ります。

4 条例で定める税率

福島県税条例附則第10条の2の8の税率となります。

(参考) 現在は1リットルあたり「32.1円」です。

5 減免を受けようとする理由

災害その他特別の事情であると分かる理由を記載してください。

6 添付書類

(1) 市町村長又は消防署長が発行する貯蔵設備等の被害の状況を証する書面（り災証明書など）

(2) 亡失した数量について確認できる仕入帳簿等や納品書等

(3) 上記(1)の取得が困難な場合等においては、航空写真などの被災の事実関係の把握ができる資料（申出書を含む）。

なお、タンクローリー車等からの亡失等の場合は、添付資料に被災場所と当該車両等の登録番号を記載してください。